県に入るお金とつかいみち

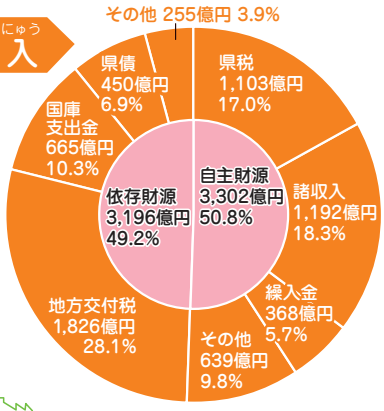
（令和６年度一般会計当初予算）

１年（４月１日から翌年３月31日まで）の間に、どれだけのお金が入ってきて、それをどう使うかを表したものが**予算**です。令和６年度の予算は6,497億8,346万円です。

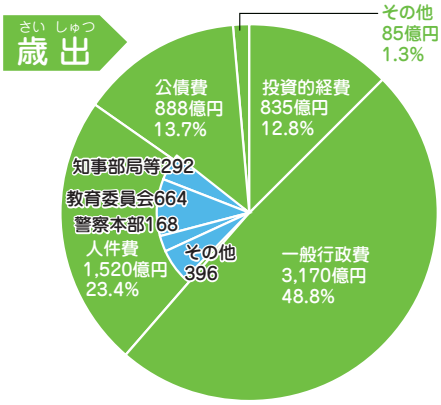
県民のみなさんから納めていただいた税金や、国から分けられるお金など、県に入るお金を**歳入**と呼びます。また、県が使うお金を**歳出**と呼びます。

一般会計　6,497億8,346万円

歳入

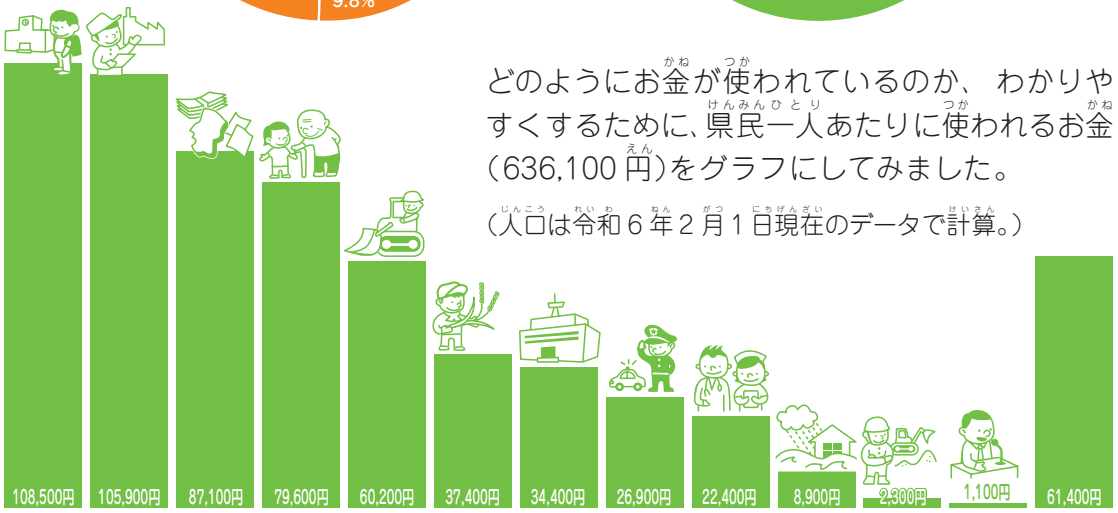


歳出



どのようにお金が使われているのか、わかりやすくするために、県民一人あたりに使われるお金（636,100円）をグラフにしてみました。

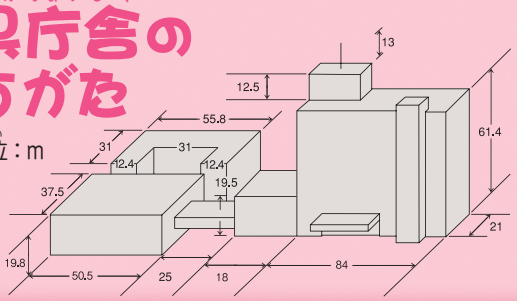
（人口は令和６年２月１日現在のデータで計算。）



636,100円

県庁舎のすがた

単位：m



敷地面積	102,831㎡
建築面積	13,196㎡
延床面積	63,817㎡
規模	地下２階、地上16階、塔屋３階
工費	91億１千万円　（最上階は展望室）
開庁	昭和50年９月９日
エレベーターの数	知事棟　22人用が６基、17人用が３基 議会棟　15人用が２基、11人用が１基